水虫でたむし

ルリコナゾールクリーム1%「イワキ」、ルリコナゾール軟膏1%「イワキ」を使用される方へ

監修 東京医科大学皮膚科 主任教授 **原田和俊** 先生

ポイント1 薬を正しくぬる

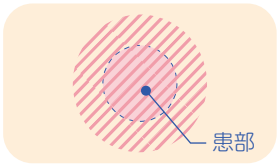
ぬり方

①お風呂で足や体をやさしく洗い、よく拭いて乾燥させます
②症状のある範囲よりも広く、やさしくぬります

菌は目に見えないところにも潜んでいます
そのため、**症状のある部分よりも広くぬる**ことが大切です
※下のイラスト斜線部分全面にぬりましょう

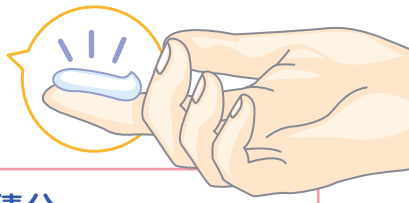
足
- **足の裏全体**、指の間や外側面にもぬる
- 症状が片足でも、両足にぬる

体部/股部
- 症状がある部分よりも**一回り大きくぬる**



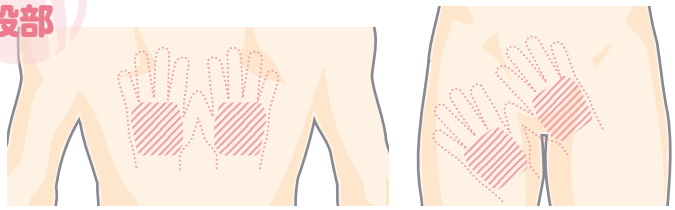
薬の量

○人差し指の第一関節より少し多めの量でぬれる目安



足
- 片足分

体部/股部
- 両手のひらの面積分



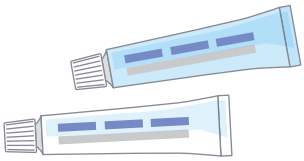
岩城製薬株式会社

ポイント2 薬を継続して使う

①お薬は1日1回、毎日ぬりましょう
②治療期間には目安があります

- 足 ▶ 2〜3ヵ月程度※
- 体部/股部 ▶ 2〜4週間程度

※足の皮膚は1ヵ月で入れ替わります
その後、さらに1〜2ヵ月ぬり続けることで再発予防につながります

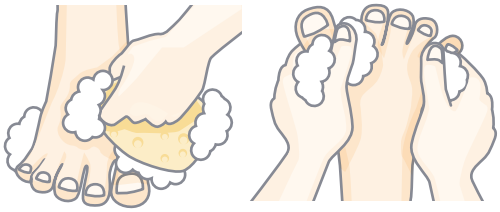


見た目がよくなっても、自己中断せず、医師に治ったと言われるまで続けましょう

ポイント3 清潔にする

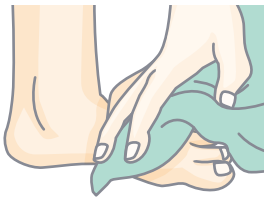
①洗う

- 石けんを使ってやさしく洗います
- 足は指の間も丁寧に洗いましょう



②乾燥させる

- 洗った後はしっかり拭きましょう



③蒸らさない

- 通気性のよい靴や靴下を履きましょう

家族への感染を防ぐために、足ふきマットやスリッパは個人用にしましょう。また、再発しないように、サウナやプールなどの共用施設を利用した後は、しっかり足を洗うことも大切です。

岩城製薬株式会社

2023年2月作成
CO-LU-P-01